

# 支援物資 熊本の被災地へ

舞鶴の市民団体 断熱シートなど



発送準備が整った断熱シートなどの支援物資と森本隆さん=舞鶴市喜多

舞鶴市の市民団体「北近畿くまもと地震支援チーム」が、熊本地震で大きな被害を受けた同県益城町に向けて、支援物資を送る準備を進めている。

2日に送る予定にしているのは、防災用断熱シート「ゆうさいくんの籠城(ろうじょう)シート」など。開発した舞鶴市の建材販売会社に地震直後、市民から「シートを購入するので被災地に届けてほしい」との申し

出があり、社長の森本隆さん(43)がこれを機に支援チームを設立。インターネットで全国に支援物資や義援金の提供を呼びかけた。これまでに約50の個人・団体から水、おしりふき、タオルなどの支援物資と義援金約30万円が集まった。義援金でテントを購入し、断熱シートは約280人分を送る。

森本さんは「避難所には高齢者が多くなっていると聞くので、断熱シートは役立つのではないか」と話す。支援チームは10月ごろまで活動を予定。問い合わせはDIY STYLE(0773・78・1807)。(福家司)

夏も近づく♪ 新茶摘み 宇治

れてい  
初夏を思  
が  
る  
「八十八夜  
茶の季節の到  
業センターコ  
宇治市の府  
立  
あつた。  
「八十八夜茶